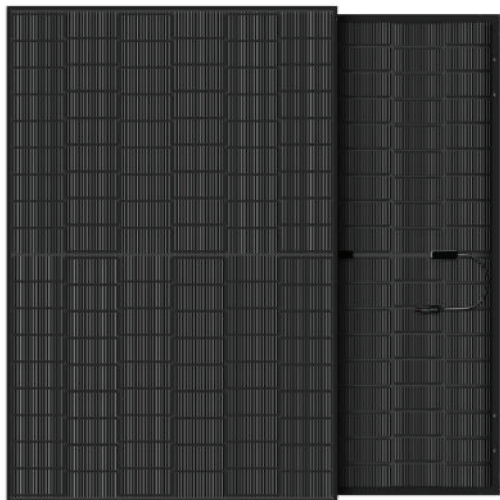


業界最高クラスの高変換率を誇る 太陽電池モジュール [マクサ]®

TOPConセル採用 スタイリッシュな両面受光モジュール



WWB の太陽電池モジュール「Maxar【マクサ】®」は国際共通基準に基づいて開発、設計、製造および販売いたしております。これらの製品は、住宅用をはじめ、産業用案件、大型屋根設置や、メガソーラー大型太陽光発電プロジェクトなど幅広く利用されています。

製品の品質を確保するために、当社は原材料の選択と生産工程の管理に十分な努力を重ね、太陽電池モジュールの安定性を保持、過酷な気候の中での耐久性を高めました。それと同時に、すべての太陽発電モジュールは出荷の際に品質テストを再度行い品質を維持しております。より安定、より高効率、より低コストの太陽電池のモジュールの提供は当社の目標です。



NEW WS-420M-182G108

※1 公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。

※2 モジュール実効変換率(%) = 最大出力を太陽電池セル・モジュール前面積と放射照度との積で除した値。<JIS C8961 基準>

※3 セル実効変換率(%) = モジュールの公称最大出力(W) ÷ [1セルの全面積(m²) × 1モジュールのセル数(個) × 放射照度(W/m²)] ※放射照度 = 1000W/m² <平成24年度、J-PEC 基準>

製品特長

- N型セルはより低い温度係数、より優れる低照度性能を備えることで発電量の向上に貢献でき、LCOEの低減に繋がります。
- 高透光強化タイプダブルガラス設計で様々な過酷環境にも適応でき、防火等級がClass Aに達しています。
- 積雪荷重5400Pa、風圧荷重2400Paに耐えられる耐久性を認証済。
- N型TOPConダブルガラスモジュールの両面率は80%に達し、裏面でも7%-25%の増益をもたらすことができます。

品質保証

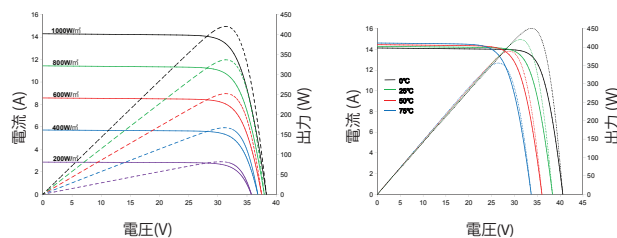
- 15年品質保証
- 30年間リニア出力保証

* 初年度減衰率は1.0%以内、2年目から毎年の平均減衰率は0.40%以内です。25年以内は89.4%、30年目での実際出力値は出力レベルの87.40%を下回らないことを保証します。

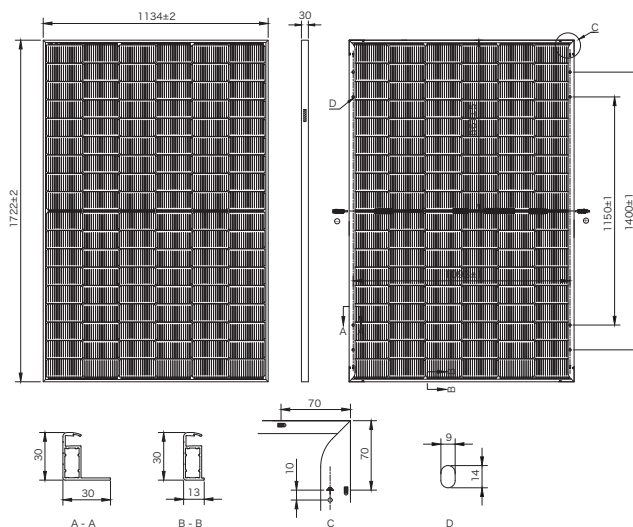
太陽電池モジュール仕様

| 型名 | WS-420M-182G108 | NEW |
|--------------|---------------------------------|-----|
| 最大出力電力[Pmpp] | 420W | |
| 公称開放電圧[Voc] | 38.32V | |
| 公称短絡電流[Isc] | 14.00A | |
| 最大出力電圧[Vmpp] | 31.70V | |
| 最大出力電流[Impp] | 13.25A | |
| 実効変換率[JIS基準] | 21.51% | |
| 最大システム電圧[V] | 1500 | |
| 電圧温度係数 | -0.25%/℃ | |
| 電流温度係数 | +0.046%/℃ | |
| 電力温度係数 | -0.30%/℃ | |
| ヒューズ容量[A] | 30 | |
| セル | 単結晶 108 枚(6×18/182mm×91mm) | |
| ジャンクションボックス | IP68 | |
| ケーブル | 長さ 1200mm、断面 1×4mm ² | |
| ガラス | 厚さ 2.0mm、高透過率、ARC強化ガラス | |
| 電池封止 | EVA | |
| 裏面 | ソーラーモジュール用ガラス | |
| フレーム | アルマイト処理アルミニウム合金 | |
| 外形寸法 | 1722×1134×30mm | |
| 質量 | 24.5kg | |

IV 特性データ



寸法図 単位:mm



●Maxar【マクサ】®とは、max.(=maximum 最大) / mass(集まり) / exa(エクサ=10の18乗 T:テラの上の位)の掛け合わせた造語で、限りなく太陽光を集積し最大限の変換率を誇るという意味で表現しています。●Maxar【マクサ】は、WWB 株式会社の登録商標です。



新しい価値を創造し、社会貢献して参ります。

WWB 株式会社 グリーンエネルギー事業部

<https://wwwb.jp/>

*仕様は予告無く変更する場合がございますので、ご了承ください。

Abalance GROUP



3 6 5 にち ハ ツ フォン
0120-365-821

*携帯電話からもご利用になれます。[受付時間] 平日(月~金) / 9:00~18:00